

《重点事業 12》地域ぐるみでの子育て支援の推進 [優先施策 9 関連]

四国子育て家庭応援キャンペーン事業費	[179万円]
のびのび子育て応援隊事業	[ゼロ予算事業]
えひめ子育て応援企業育成事業費	[250万円]

1. 事業の目的

次世代育成支援対策については、「えひめ・未来・子育てプラン」(平成17年3月策定)に基づき、行政はじめ、企業、NPO 法人等の団体、地域住民が一体となった取り組みを進め、地域社会全体で子育てを支援する体制づくりを推進します。

2. 事業の概要

(1)四国子育て家庭応援キャンペーン事業

四国4県が連携・協力して、四国子育て家庭応援キャンペーン期間を設定し、未就学児童のいる子育て世帯を対象に割引クーポン券付きのキャンペーンチラシを配布して、協力・連携企業の店舗等において各種割引サービスや子育て支援サービスを提供するとともに、各社の取り組みを子育てにやさしい企業として、広報紙やホームページで紹介するほか、各店頭で四国子育て応援シンボルマーク入りののぼりを飾るなど、子連れで外出しやすい環境づくりを促進することにより、子育てのしやすい四国をアピールします。

(2)のびのび子育て応援隊事業


子育て支援に積極的に取り組む店舗等を「えひめのびのび子育て応援隊」として登録して、その取り組み情報をホームページなどにより広く公開することにより、企業、地域が一体となった子育て支援の機運の醸成を図ります。

(3)えひめ子育て応援企業育成事業

働きながら子育てしやすい労働環境を整備するため、次世代育成支援対策推進法に基づく行動計画を策定した中小企業のなかから、希望する企業を「子育て応援企業」として認証し、ホームページ等で紹介するほか、積極的に両立支援制度を導入する企業への助成や意識改革のための啓発を行い、県内企業における自主的な取り組みを促進します。



3. 事業の成果指標と目標値

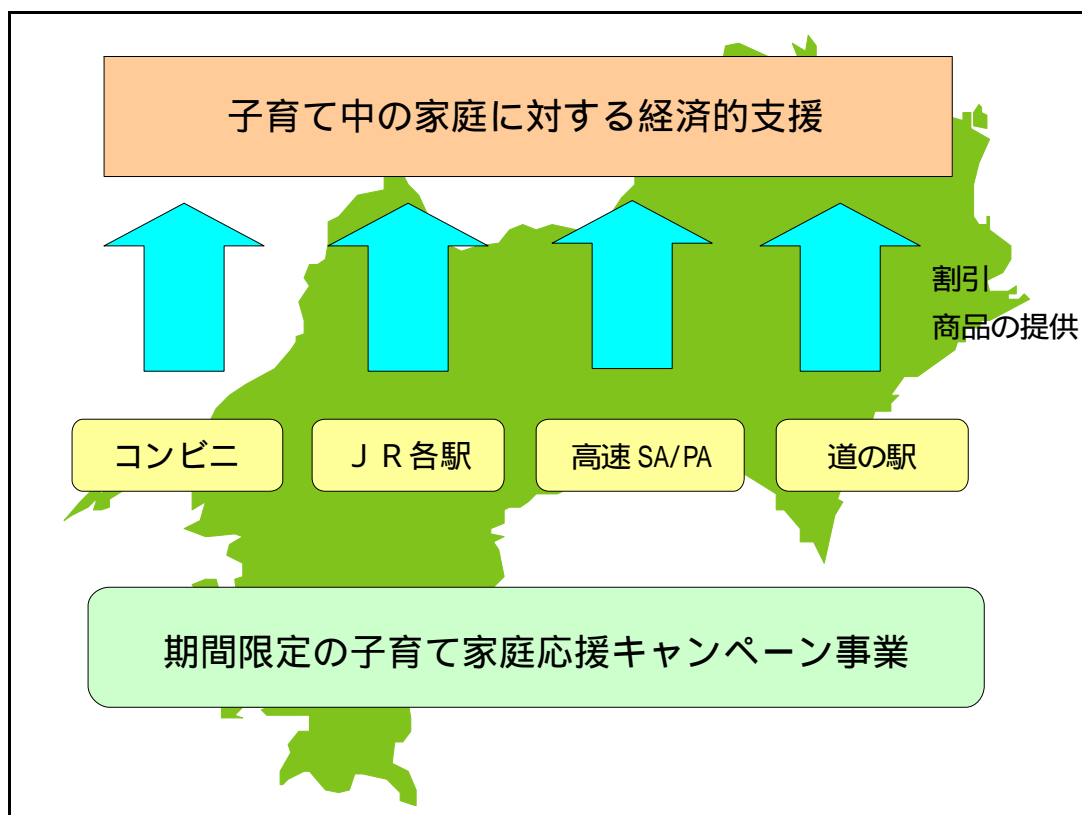
指標の名称	四国子育て家庭応援キャンペーン事業協力店舗数			
指標の説明	子育てを支援する体制づくりの推進結果として、四国子育て家庭応援キャンペーン事業協力店舗数を指標とする。			
指標の方向性		現状値と 目標値	現状値（平成19年度）	目標値（平成20年度）
			0店舗	400店舗

4. 事業の全体計画（スケジュール）

四国子育て家庭応援キャンペーン事業の成果を踏まえながら、四国4県子育て家庭応援事業四国協議会（平成19年6月設立）において、四国4県の相互連携・協力による新たな子育て支援策を検討していきます。

5. 事業の実施に当たり県民等に期待すること

- 企業、団体、住民等が一体となって、地域社会全体で子育てを支援する体制づくりを推進しましょう。
- 企業における仕事と子育ての両立支援への取組は、より良い人材の確保や競争力の強化にもつながるものです。従業員が職務能力を十分に発揮し、安心して子育てできる労働環境の整備に努めましょう。



《重点事業 13》保健福祉体制の充実

[優先施策9関連]

総合保健福祉センター等整備事業費

[3億1,448万円]

1. 事業の目的

県の保健福祉に関する相談・支援機関を集約し、県民からの様々な相談にワンストップで総合的・効率的に相談、支援を行う総合保健福祉センターとして整備することにより、各機関が抱える老朽化等の問題解決と県民へのサービス向上を図り、保健福祉体制を充実させます。

2. 事業の概要

「子ども療育センター」開設に伴い移転した整肢療護園等跡地の建物の改修と耐震化による長寿命化の工事を行い、既存施設を有効活用した施設の整備を行います。

総合保健福祉センターへの移転機関

機 関 名	設 置 根 拠
中央児童相談所	児童福祉法第12条
心と体の健康センター	精神保健及び精神障害者福祉に関する法律第6条
身体障害者更生相談所	身体障害者福祉法第11条
婦人相談所	売春防止法第34条
知的障害者更生相談所	知的障害者福祉法第12条

機関集約の目的

複数の悩みを持つ県民に対して、1施設においてサービス提供（ワンストップサービスの提供）を図ります。

増加する児童虐待やDV（配偶者からの暴力等）など複雑、多様化する家庭問題に関する相談、支援機能の強化を図ります。

身体・知的・精神の各障害の種類ごとに分かれていた障害者相談、支援機能の充実を図ります。

児童から成人に至るまでの一貫した相談支援を図ります。


総合保健福祉センターの概要

- ・所在地 松山市本町7丁目2番地
- ・敷地面積 8115.18 m²
- ・建物構造 鉄筋コンクリート造3階建（一部4階建）
- ・建物床面積 3571.43 m²
- ・付属施設 体育館、倉庫 等

総合保健福祉センター改修工事の概要

- ・工事内容 改修工事及び耐震工事
- ・工事期間 平成20年1月～7月

3. 事業の成果指標と目標値

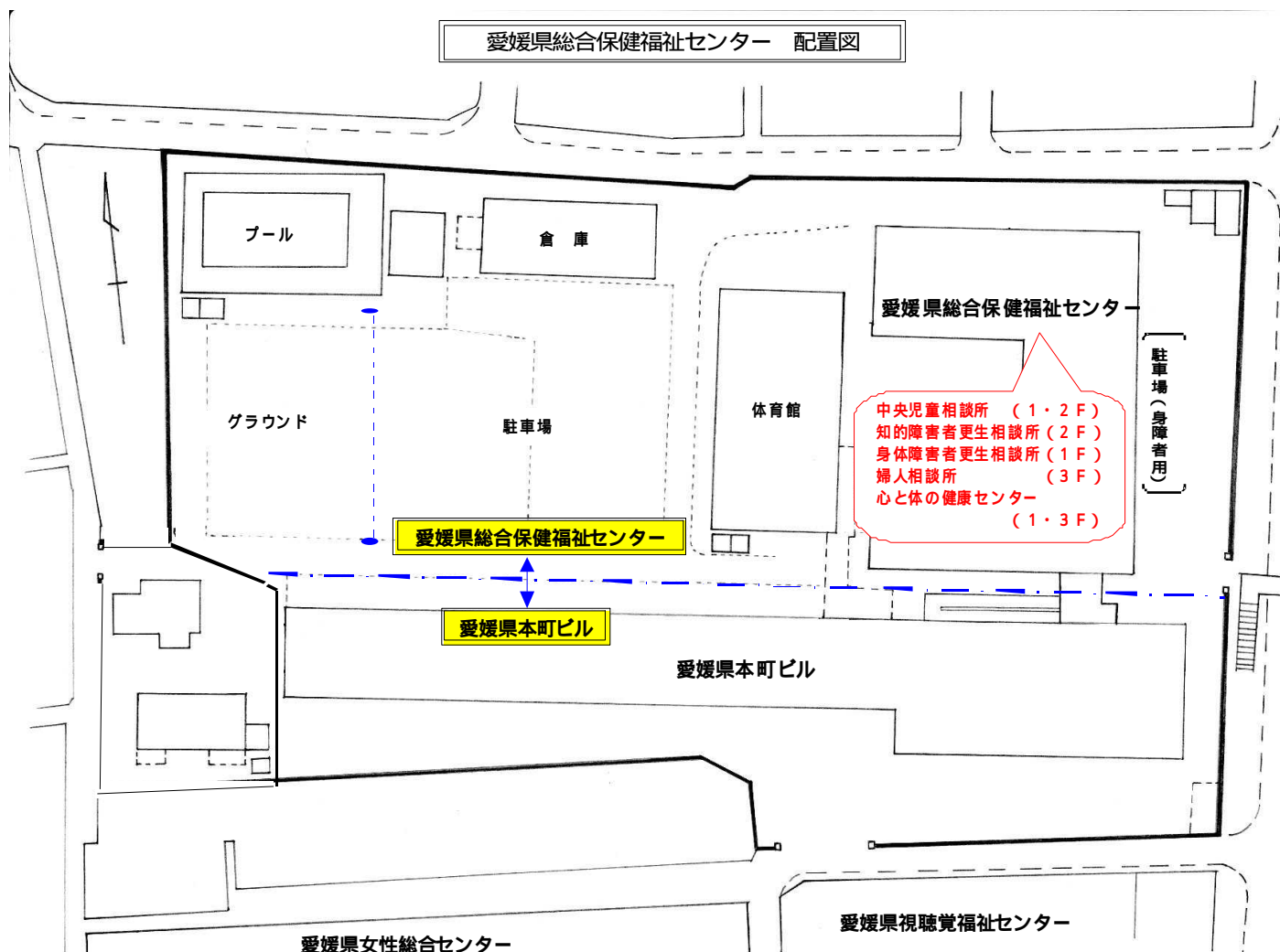
指標の名称	保健福祉に関する総合的な相談施設の設置数		
指標の説明	松山市内に点在している保健福祉に関する各相談機関が移転し、「相談・支援機関の集約によるワンストップでの総合的・効率的なサービスの提供」を行える施設として総合保健福祉センターが整備され、利用者の利便性が向上することから、保健福祉に関する総合的な相談施設の設置数を指標とします。		
指標の方向性		現状値と目標値	現状値（平成19年度）
			目標値（平成20年度）
			0箇所
			1箇所

4. 事業の全体計画（スケジュール）

改修工事及び各機関の移転作業を20年8月までに完了し、20年9月から、各機関が総合保健福祉センターでの業務を開始することを予定しています。

5. 事業の実施に当たり県民等に期待すること

各機関はこれまで松山市内に点在しておりましたが、移転後は1施設の中でさまざまな保健福祉に関する悩みを抱えた県民の皆様が総合的・効果的にサービスを提供できると考えておりますので、御利用ください。



《重点事業 14》県立中央病院の整備

[優先施策 10 関連]

県立中央病院建替推進事業費

[6,413 万円]

1. 事業の目的

県立中央病院は、構造的な老朽化に加え、その後の診療機能の拡大や患者数の増加のほか、求められる機能の高度化等により機能的にも一部限界に達しており、県下の基幹拠点病院として維持し、県民医療の確保を図るため、建替えを行います。

2. 事業の概要

県立中央病院の建替えに当たっては、民間の資金とノウハウを活用することにより経費の削減や効率的な運用が可能とされている P F I 手法による整備を行います。

県立中央病院建替推進事業費

P F I 導入アドバイザー業務事業の実施

P F I 事業者の募集・選定・公表等の各段階において、金融・法務・技術等の専門知識が必要となるため、専門のコンサルタントにアドバイザー業務を委託します。

県立中央病院整備に係る検討委員会の運営

P F I 事業の内容を精査し、最適な事業者を選定するために設置した検討委員会を運営します。

P F I の事業範囲

施設の設計・建築等の施設整備業務、医薬品・診療材料等の調達業務及び施設の維持管理業務などを P F I 手法により実施します。

P F I の事業期間

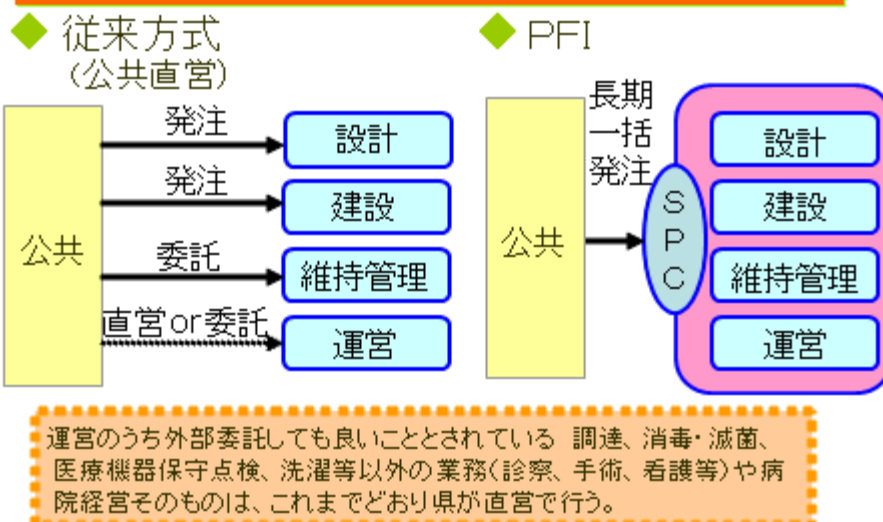
平成 20 年度から 44 年度までの 25 年間（うち運営期間は 20 年間）を P F I 手法により実施します。

P F I（Private Finance Initiative）とは

公共事業を実施するための手法の一つで、民間の資金と経営能力・技術力（ノウハウ）を活用し、公共施設等の設計・建設・改修や維持管理・運営を行うものです。

P F I 事業では、設計・建設・維持管理・運営といった業務を一括で発注し、性能を満たしていれば細かな手法は問わない「性能発注方式」が採用されるため、民間のノウハウを幅広く活かすことができることから、安くて質の良い公共サービスの提供が実現できるとされています。

従来方式とPFIでの発注方式の違い



3. 事業の成果指標と目標値

指標の名称	平均在院日数、病床利用率、外来患者数				
指標の説明	新病院の入院患者の平均入院期間、病床の利用率、1日当たり外来患者数				
指標の方向性	↑	現状値と目標値	現状値 (平成 19 年度)	目標値 (建替え後)	
			平均在院日数	15.64 日	14.00 日
			病床利用率	89.2%	90 ~ 95%
			外来患者数	1,578.1 人/日	1,700 人/日

4. 事業の全体計画 (スケジュール)

県立中央病院の建替え

H18 ~ 20 年度	PFI 事業者の選定
H20 年度 ~	契約 (PFI 事業開始) 基本設計・実施設計・建設工事
H25 年度	1 号館 (新本院) オープン 3 号館 (現周産期センター棟) 改修工事、旧本院解体工事等
H26 年度	全面オープン

5. 事業の実施に当たり県民等に期待すること

県立中央病院の建替え期間中は、ご不便・ご迷惑をおかけしますが、これまで以上に地域の医療機関との機能分担・連携強化を図り、県民医療の確保に努めることとしていますので、ご理解・ご協力をお願いします。

《重点事業 15》がん医療対策の推進

[優先施策 10 関連]

がん対策推進費

[3,272 万円]

がん対策情報提供推進事業 [ゼロ予算事業]

1. 事業の目的

昭和 56 年以降、県民の死亡原因の第 1 位となっているがんについて、平成 20 年 3 月に策定した「愛媛県がん対策推進計画」に基づき、県民の視点に立った総合的な対策を推進します。

2. 事業の概要

「愛媛県がん対策協議会」の設置・運営

がん患者およびその家族、がん医療従事者、学識経験者、行政関係者からなる「愛媛県がん対策推進協議会」を設置し、予防、健診、治療など多岐にわたるがん対策の取組みについて、具体的な検討を行います。

がん医療体制整備事業補助金

県内では、がん医療の中核的役割を担う「がん診療連携拠点病院」として、7 施設が指定されており、これらの病院では、自ら専門的ながん医療の提供を行うほか、地域におけるがん医療提供体制の構築、地域のがん医療を支える人材の育成等に取り組んでいます。

県では、国立系の 2 病院（ ）を除く 5 病院に対し補助を行い、各病院が実施するがん医療従事者の研修や、がん患者やその家族等に対する相談支援、院内がん登録などの取組みへの支援を行います。

	対象地域	医療機関名
県がん診療連携拠点病院	全県	四国がんセンター（ ）
地域がん診療連携拠点病院	宇摩、新居浜・西条圏域	住友別紙病院
	今治圏域	済生会今治病院
	松山、八幡浜・大洲圏域	愛媛大学医学部附属（ ） 県立中央病院 松山赤十字病院
	宇和島圏域	市立宇和島病院

緩和ケア普及推進事業


「愛媛県がん対策推進計画」では、全てのがん患者の苦痛の軽減を図ることを目標に、治療の初期段階から緩和ケアが実施される体制の構築に取り組むこととされています。

このため、県では、四国がんセンターに委託し、同センター内に「緩和ケア推進センター」を設置し、緩和ケアに関する研修企画や診療支援を行うとともに、県内のがん医療に携わる医師を対象とした緩和ケア研修を実施することとしています。

がん対策情報提供推進事業（ゼロ予算事業）

市町や関係団体等との連携のもと、がんの予防、早期発見、治療、療養等の各分野における情報を収集し、県ホームページや保健所の窓口等を通じて情報提供を行います。

3. 事業の成果指標と目標値

指標の名称	がんの年齢調整死亡率（75歳未満）			
指標の説明	年齢構成の異なる集団等の中で死亡状況の比較が出来るように年齢構成を調整した上でのがんの死亡率。			
指標の方向性		現状値と 目標値	現状値（平成17年度）	目標値（平成29年度）
			男 119 女 65	男 95.2 女 52.0

4. 事業の全体計画（スケジュール）

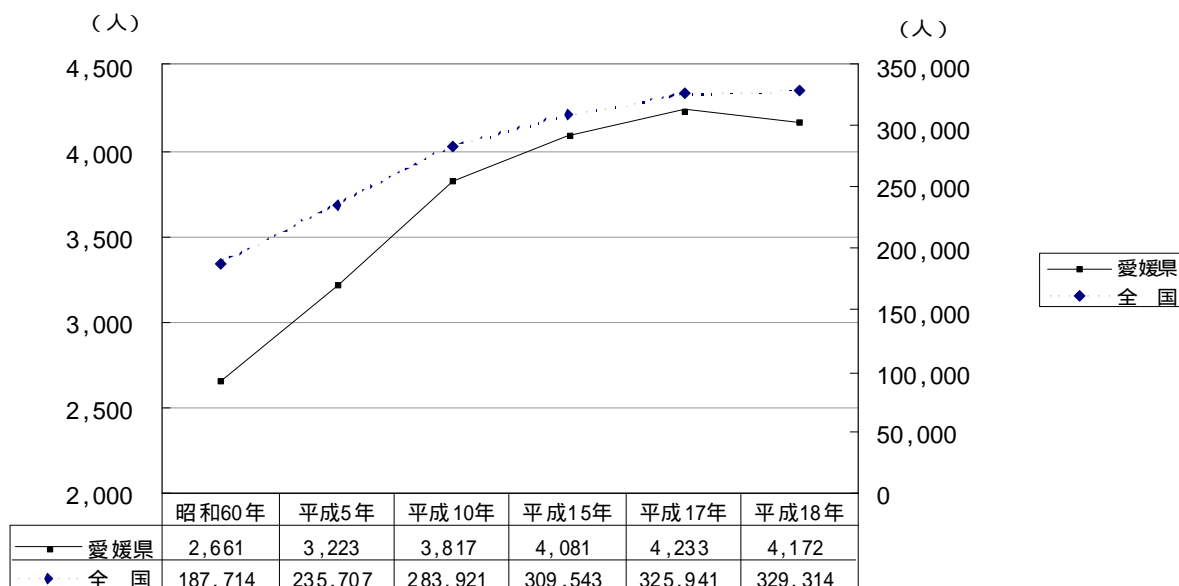
「愛媛県がん対策推進計画」の計画期間である、平成20年度からの5年間において、がんの予防、早期発見、緩和ケア・在宅医療の推進、医療従事者の育成、がんに関する相談支援や情報提供、がん登録の精度向上など、総合的ながん対策を推進します。

上記計画の全体目標は、平成29年度までの10年間。

5. 事業の実施に当たり県民等に期待すること

喫煙、食生活、運動その他の生活習慣が健康に及ぼす影響や、がん検診の重要性など、がんに関する正しい知識を持ち、がんの予防に必要な注意を払うとともに、がん検診を受けるよう努めましょう。

悪性新生物(がん)の死亡数



人口動態統計

《重点事業 16》へき地医療等の確保

[優先施策 10 関連]

医師確保対策推進事業費	〔122万円〕
自治医科大学負担金	〔1億2,700万円〕
へき地医療支援事業費	〔2,241万円〕
へき地医療対策費	〔2,213万円〕

1. 事業の目的

人々が健やかで安心して暮らせるためには、へき地をはじめとする地域においても、医療の提供が受けられることが必要であり、へき地医療等の確保対策を効果的に推進します。

2. 事業の概要

医師確保対策推進事業

ドクターバンク事業

- ・新たな医療資源の活用（医師登録制度）

愛媛県の地域医療に興味・関心のある医師や学生、県内在住の退職医師や在宅女性医師等の登録を行うなど、県内の地域医療に従事する医師の新たな発掘を行います。

- ・地域医療医師無料職業紹介所の運営

県内の市町立病院等の医師不足に対応するため、県庁内に設置した医師の無料職業紹介所により、市町立病院・診療所の求人情報を登録するとともに、ホームページ等により医師の募集を行い、応募のあった医師の斡旋を行います。

ドクタープール制度

県が直接採用した医師を市町立病院へ派遣することにより、地域医療体制の維持を支援します。

臨床研修病院合同説明会の開催

地域医療実習の推進

夏休み期間中に医学生が県内の市町立病院・診療所等で滞在型の研修を体験することにより、県内の地域医療の現状を理解してもらう地域医療実習を行います。

自治医科大学負担金

へき地等に勤務する医師を養成するため、自治医科大学の運営費を負担し、卒業生を県内のへき地診療所等へ配置しています。

へき地医療支援事業


地域住民の医療を確保するとともに、へき地診療所に勤務する医師の勤務環境の改善を図るため、へき地診療所に勤務する医師が学会出席等で一時的に不在となる場合に、県立中央病院をはじめとする「へき地医療拠点病院」から代診医の派遣を行います。

へき地医療対策費

地域住民の医療を確保するため、国庫補助等を受けて設置した診療所及び唯一の医療機関として住民の医療確保を担当しているへき地診療所に運営費の補助を行います。

また、無医地区等の島しょ部住民に対して、済生会が行う診療船済生丸による巡回診療に岡山県、広島県、香川県、愛媛県の4県が共同して補助を行います。

3. 事業の成果指標と目標値

指標の名称	ドクターバンク事業の医師登録数		
指標の説明	医師を市町立病院・診療所等に斡旋をするうえにおいても、医師や医学生の登録は重要であることから、医師登録数を指標とする。		
指標の方向性		現状値と 目標値	現状値（平成 19 年度）
			目標値（平成 20 年度）
			14名
			20名

4. 事業の全体計画（スケジュール）

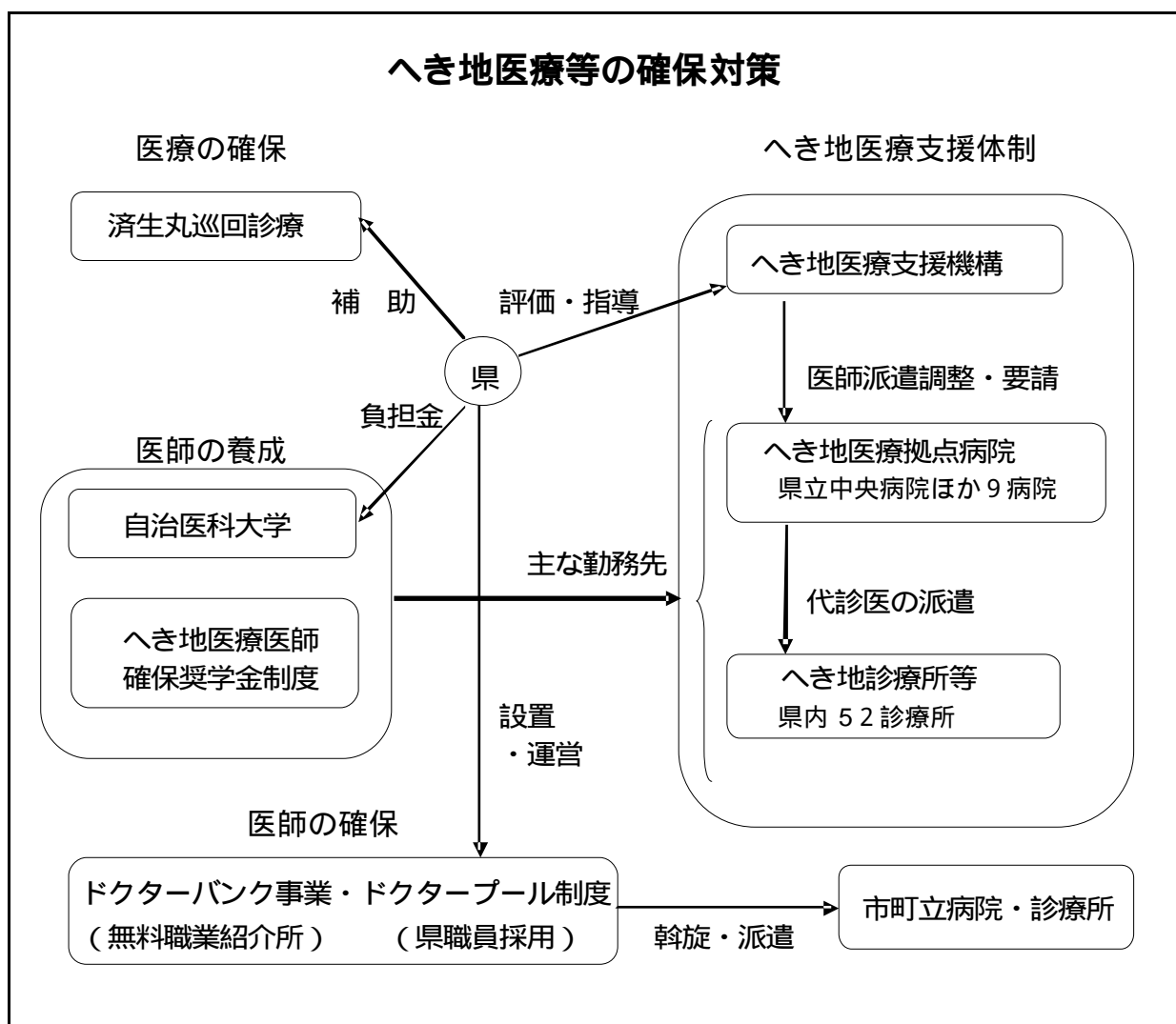
ドクターバンク事業では、平成 19 年度に設置した県庁内無料職業紹介所及び専用のホームページを活用し、引き続き医師の登録や斡旋を行います。

5. 事業の実施に当たり県民等に期待すること

医師、医学生のドクターバンクへの登録をお待ちしております。

お知り合いに県内勤務希望の医師がおられましたら、同意を得た上でご紹介ください。

ドクターバンク HP <http://www.pref.ehime.jp/h20180/doctorbank/>



《重点事業 17》救急医療対策の推進

[優先施策 11 関連]

救急医療対策事業費 [2,540 万円]

1. 事業の目的

病院群輪番制や小児救急医療支援事業を実施する市町等に対して助成を行うなど二次救急医療をはじめとする県民の地域医療の確保・充実を図ります。

2. 事業の概要

病院群輪番制補助金

休日夜間における手術や入院治療を要する重症患者への治療は、二次医療圏域ごとに複数の病院が輪番当番にあたる「病院群輪番制」で対応しています。この制度に参加する県立4病院に対し補助を行い、二次救急医療体制を確保します。

小児救急医療支援事業


松山及び宇和島圏域においては、小児科を標榜していない輪番病院の当番日に小児科標榜病院が小児の重症患者への治療にあたる「小児救急医療支援事業」を実施しています。当事業を実施している市町及び県立病院に対し補助を行い、小児の二次救急医療体制を確保します。

県救急医療対策協議会及び小児救急医療確保調整協議会

「県救急医療対策協議会」において県全体の救急医療全般に関する諸課題について協議検討を行うとともに、「小児救急医療確保調整協議会」において圏域ごとに小児救急に係る諸課題についての検討や連絡調整を行うなど、救急医療体制の充実を図ります。



3. 事業の成果指標と目標値

指標の名称	病院群輪番制実施圏域数		
指標の説明	夜間休日等も含めて常時、病院群輪番制参加病院のうち、いずれかの病院が二次救急医療に対応できる圏域		
指標の方向性		現状値と目標値	現状値（平成19年度）
			目標値（平成20年度）
			6圏域
			6圏域

4. 事業の全体計画（スケジュール）

救急告示病院においても医師不足が深刻化し、病院群輪番制の運営も非常に厳しくなっていますが、今後とも、二次医療圏域（6圏域）内での二次救急医療体制の維持に向け取り組みます。

5. 事業の実施に当たり県民等に期待すること

最近、休日や夜間に、軽症でも救急病院を利用する、いわゆる“コンビ二受診”が増えており、これが医師の負担増加を招き、ひいては退職や転職の大きな要因となっています。医療機関の適正な利用は、医師負担の軽減につながります。比較的症状が軽い場合は、まずは「かかりつけ医師」に相談するほか、休日夜間急患センターや在宅当番医を利用しましょう。

子どもが夜間、急に病気やケガをした場合は、「**愛媛県小児救急医療電話相談（#8000）**」をご利用ください。医師や看護師が症状に応じた対処方法をアドバイスします。

さらに、救急車の安易な利用が、生死にかかわる患者の搬送を妨げる場合があることにも、十分御理解ください。

愛媛県小児救急医療電話相談 （シャープはっせん）

- ・短縮ダイヤル 8000
（プッシュ回線・携帯電話）
- ・089-913-2777
（ダイヤル回線など）

利用可能時間帯

祝日
土・日曜 } 19:00～23:00
年末年始 }